

平成 30 年度 12 月  
一般社団法人大阪臨床整形外科医会理事会議事録

日時:平成 30 年 12 月 1 日 (土) 15:00~18:00

場所:ハービス PLAZA 5 階 (8, 9, 10 号) 会議室

出席者:

会 長:増田 博 副会長:長谷川利雄 藤本啓治 小林正之 白木隆士 木下裕介  
理 事:石井正治 右近良治 上野憲司 大島正義 荻野 晃 貴島浩二 岸本英樹  
岸本成人 古瀬洋一 清水広太 神藤佳孝 田上実男 調子和則 中川浩彰  
中野晋吾 西澤 徹 邊見俊一 堀口泰輔 前中孝文 宮口正継 宮崎 浩  
宮島茂夫 宮田重樹 森本清一 矢倉久義 山口康二 山口眞一 山本善哉  
山本 哲 梁 裕昭 吉村弘治 和田孝彦

監 事:栗本一孝 黒田晃司 松矢浩司 特別出席者:天野敬一 早石雅宥

欠席者:

理 事:大成浩征 日下昌浩 茂松茂人 田中富弥 森下 忍

特別出席者:坂本徳成 長田 明 堀木 篤 前野岳敏 三橋二良 (敬称略)

定刻になり、増田会長の宣言により議事に入った。最初に、増田会長が大阪マラソン救護所出務、救護所応援に対する謝辞を述べた。続いて、協議事項の議事に入った。

[協議事項]

1、研修会予定

白木副会長

第 314 回~第 316 回研修会担当役員の人選が行われ、承認された。第 317 回~324 回研修会、OCA 特別研修会 (2019. 6. 20)、骨・関節フォーラム (2019. 11. 30) の日程が承認された。

・314 回研修会 (1 月 19 日 共催:日本臓器)

総合司会 片岡英一郎、受付 宮田重樹、講演 1 座長 貴島浩二、講演 2 座長 日下昌弘

・315 回研修会 (2 月 16 日 共催:科研製薬)

総合司会 清水広太、受付 邊見俊一、講演 1 座長 岸本成人、講演 2 座長 吉村弘治

・316 回研修会 (3 月 23 日 共催:中外製薬)

総合司会 田中富弥 受付 中野晋吾、講演 1 座長 神藤佳孝、講演 2 座長 西澤 徹

\*316 回研修会総合司会は山本善哉に変更

## 2、特別会員の設置

木下副会長 長谷川副会長

OCOA の会員資格等および会費等規則の改正（理事会承認済）、定款の改正案（次回社員総会）、名誉会員および特別会員に関する規則の修正（理事会承認済）にて特別会員を設置する。特別会員の設置に伴う問題点について、木下試案「特別会員は会費免除されるが、会費相当金額を寄付頂ける場合は書面（別記）にて意思確認する」で対応することが承認された。

## 3、災害緊急調査

宮崎理事

災害緊急調査は、災害対策委員会が作成した調査票を、常任理事会（メール）で承認と裁定をして、web アンケートとして実施することが承認された。

会長からのお見舞い文は、web や FAX を使用して会員に届けることも承認された。

## 4、2019 OCOA 会報の協賛広告趣意書

宮崎理事

OCOA 会報作成コストについて、協賛広告を増やすことと印刷料の値下げ交渉（印刷会社の変更検討を含む）で対応していくことが承認された。

## 5、研修案内チェックチームの編成と実務実施

邊見理事

研修会案内のチェックを提案通りに行うことが承認された。共催メーカーにもチェック強化を求める意見もあった。（研修会案内出来上がりチェック済の文書を共催メーカーに提出してもらうなど）

## 6、レジメ委員会について

中野理事

平成 30 年 12 月 29 日の開催（そのあと忘年会）が提案通りに承認された。

## 7、各種委員会報告

中野理事

平成 31 年 3 月 2 日の理事会で委員会報告を行うことが提案通りに承認された。

### [報告事項]

#### 1、会員動態

小林副会長

平成 30 年 11 月末現在 一般会員 495 名、入会 14 名、退会 3 名、計 514 名

〈入会 14 名〉

西浦弘晃	医療法人銀杏会 銀杏会クリニック	堺市	30.9.1 入会
天野 大	医療法人天野整形外科	東住吉区	30.9.1 入会
水野保幸	医療法人剛優会 水野整形外科	八尾市	30.9.1 入会
白川重雄	医療法人社団生和会 彩都リハビリテーション病院	箕面市	30.9.1 入会
原田明久	原田整形外科	布施	30.9.10 入会
藤原正富	医) コスモス会フジモト整形外科	北区	30.9.10 入会

田中裕之	たなか整形漢方クリニック	貝塚市	30.9.25 入会
山本浩司	やまもと整形外科	豊中市	30.9.29 入会
金子徳寿	医) 祐里会かねこ整形外科	阿倍野区	30.9.29 入会
重栖 孝	えすみリウマチ整形外科クリニック	阿倍野区	30.9.29 入会
有田勲生	ありた整形外科	泉佐野泉南区	30.10.5 入会
辻野宏明	つじの骨粗鬆症・整形外科クリニック	池田市	30.10.10 入会
國里洋子	医療法人国里整形外科	茨木市	30.10.15 入会
上田 讓	天神クリニック	豊中市	30.11.17 入会

〈退会 3 名〉

秋吉 隆夫	秋吉整形外科	30.9.11	閉院退会
児島 義介	豊中市上野坂	30.11.9	逝去
林 宏	林整形外科	30.11.21	閉院退会

## 2、第 32 回 JCOA 関西学術集会現況報告（来年 7 月 14・15 日神戸で開催）長谷川副会長

- (1) 平成 30 年 12 月 1 日より演題募集が開始された。
- (2) 共催セミナーの申し込みが、製薬メーカーは 18 社より共催申し込み済であるが、人工関節などの機械メーカーからの共催申し込みが全くなかった。

## 3、日整会理事会報告

9/20・東京

長谷川副会長

- (1) 学術集会に於いて男女共同参画の企画を実施する。
- (2) サブスペシャリティ領域の専門医を専門医機構に申請する準備をおこなっており、申請するのは手外科、脊椎脊髄外科、関節リウマチ、骨軟部腫瘍の 4 専門医。
- (3) スクールトレーナー制度に関しては、一貫して反対する立場である。
- (4) 一般社団法人日本整形内科研究会について。もともと筋膜リリースなどをおこなっているグループが立ち上げたもの。問題は研究会の役員に、医師以外の柔道整復師や鍼灸の人が入っていること。これらの人が、将来整形内科(?)を標榜することも考えられるので、今後も問題であることを訴えていきたい。

## 4、第 3 回日本臨床整形外科学会 学術研修委員会 9/30・TV

堀口理事

- (1) 初めて TV 会議がおこなわれたが、特に問題なかった。
- (2) 学術研究助成の報告がおこなわれた。
- (3) 第 93 回 JOA 学術集会における JCOA によるシンポジウム・パネル及び教育研修講演演題案について、今後も学術研修委員会で継続審議となった。OAOA 理事の先生方からの提案をお願いしたい。
- (4) 第 32 回 JCOA 学術集会における査読委員を、OAOA 理事に依頼し承認して頂いた。

**5、第72回 JCOA 近畿ブロック会議** 11/17・大阪 堀口理事

- (1) 今までスポーツ医懇談会は久光製薬のサポートを受けていたが、第31回学術集会(鹿児島)が最後になることになった。
- (2) 兵庫県 山下仁司先生より交通事故診療に関するアンケートに協力依頼があった。後遺症診断にも絡んでくる可能性もあるので是非回答して頂きたい。

**6、第3回 OCOA 広報委員会** 11/17・大阪 調子理事

- (1) 45号原稿依頼と原稿受け取り進捗状況は順調にすすんでいる。
- (2) 今年度は多くの新入会の先生がおられるため、積極的に原稿依頼をおこなってほしい。
- (3) 「なにわの先達者」原稿依頼は元香川医大整形外科助教授 多田浩一先生に決定した。
- (4) 特別研修会講演の研修会報告への掲載に関して、今後は定例研修会と同様に時系列で掲載することになった。

**7、会員が希望する研修内容の結果報告** 邊見理事

- (1) 第308回研修会(6/23)～313回学術研修会(11/17)に於いてアンケート調査を行った。
- (2) 研修会で希望するテーマは、①外傷性疾患、②肩・肘疾患、③腫瘍性疾患、④小児整形外科疾患、⑤14分野、が多かった。
- (3) 研修会で希望する単位は、①スポーツ、②リウマチ、③リハビリ、が多かった。
- (4) その他、希望する講演テーマでは、ゲノム関連、エコー、睡眠障害、などがあつた。
- (5) 参加者増員、講師選定、会員ニーズの把握のため、今後もアンケートを継続する。

**8、リクルート委員会設置後の入会者変化に関する報告** 邊見理事

- (1) リクルート委員会設置後、在阪5大学と京大・和医大・奈良医大の非会員開業医を抽出しリストを作成し、入会勧誘を積極的におこなってきた。リクルート委員会設置前後で、入会者の変化を検討した。
- (2) リクルート委員会設置前過去3年の入会者数が4名～12名/年に対し、設置後の入会者数は平成30年4月～10月だけで31名と大幅に増加した。
- (3) 今後も定期的にリストのアップデートをおこない、非会員者の勧誘をおこなっていく。

**9、非会員リストの利用状況** 邊見理事

- (1) 過去の研修会の参加者の内、非会員を抽出しリストを作成した。本リストを研修会ごとにバージョンアップし、共催メーカーからの研修会参加の勧誘に利用して頂いた。
- (2) 実際に使用した担当MRより、参加回数が一目で判るため、参加回数の多い非会員を中心に少人数のMRで効率的に研修会の参加勧誘がし易い、と報告があつた。
- (3) 今後、非会員リスト使用前後で、研修会参加人数や非会員の参加率が上がっているかを評価する予定である。

## 10、大阪北部地震に関する重要調査結果

6/18・大阪

宮崎理事

- (1) 平成30年6月18日におこった大阪北部地震に対し、OCOA会員78名(76医療機関)に対し、調査表による質問形式、FAX、ML、研修会で回収をおこなった。
- (2) 今回の大阪北部地震のマグニチュード(M)規模の地震が人口密集地でビジネスの中心でもある都心部で起きると、人的被害のほか停電や断水、ガスの供給停止に加え、鉄道の運転見合わせにより交通が大混乱し、通常電話や携帯電話も一時通話ができなくなり、生活へのダメージが甚大であることを見せつけられた形であった。
- (3) 震度5~6の大阪北部地域、震度4を中心とする中部地域、震度3を中心とする南部地域に分けて調査をまとめた。震源に近い大阪北部地域で特に室内外の損傷、エレベーター等の被害、近隣の被害が多くみられた。携帯電話、固定電話は大半が数時間で復旧、北部地域で水道、電気などの障害が翌日以降も数件認められた。地震当日の診療は、北部地域と一部中部地域で診療を休んだり時間を遅らせていた。職員との連絡は、2,3時間以内にはほとんどできていた。防災対策としては、約8割の医療機関ができていなかった。連絡方法はメール、ライン、携帯電話でおこなわれた。OCOA災害時緊急連絡網に関しては、約7割が必要と思われるおり、連絡方法はメールによるものが最も多かった。

## 11、台風21号による緊急被害調査結果

9/4・大阪

宮崎理事

- (1) 平成30年9月4日の台風被害に対し、OCOAのメーリングリストによる質問形式でおこなった。(未記入は被害なし、として集計。OCOA会員計91名が回答)
- (2) 気象予報技術の発達に伴い、正確な当日の気象状況により、午後から休診にするなどの判断を行っているクリニックが多かった。
- (3) 大阪北部地震の反省から、鉄道各社が運行予定を事前に示していたため、交通の混乱が比較的避けられた。
- (4) 停電すると診療できない事が明らかになった。停電対策は必要であるが、自家発電設備の設置は個人のクリニックでは困難と思われた。
- (5) スタッフの安全確保のため、地震や災害時の出勤前、出勤中のスタッフの行動に関して、何らかの取り決めを行う必要があると思われた。

**1 2、台風 24 号による緊急被害調査結果** **9/30・大阪** **宮崎理事**

- (1) 平成 30 年 9 月 30 日の台風 24 号被害について、OCCO のメーリングリストによる質問形式でおこなった。(未記入は被害なし、として集計。OCCO 会員計 51 名が回答)
- (2) 大きな被害をもたらした台風 21 号に匹敵する強い勢力と予測されていた台風 24 号であったが、進路がずれたため大阪での被害は少なかった。
- (3) 最接近した 9 月 30 日は日曜日で、ほとんどの診療所は休みであり、ほとんどが自宅待機をしていた。
- (4) 台風翌日の月曜日診察予定に関して話し合っているのは半数以下であった。スタッフの安全確保のため、地震や災害時の出勤前、出勤中のスタッフの行動に関して、何らかの取り決めを行う必要がある。

**1 3、阿倍野区民公開講座アンケート結果** **9/15・大阪** **宮崎理事**

- (1) 防災・減災のための阿倍野区民公開講座「必ずやってくる南海トラフ巨大地震、あなたは生き残れますか？」終了後にアンケート調査を行い、一般市民と医療従事者との認識の違いについて検討した (540 名の回答)。
- (2) 公開講座に参加された方々は、比較的防災に対する意識が高いと思われ、水や食料の備蓄は数日分している人が多かった。一方、高血圧、糖尿病等必須な薬の備蓄は半数以上ができていなかった。災害時に備えて 1 週間分位は備蓄することが望ましいとされているが、20%ができていないにとどまっておき、医療従事者との認識の違いが出ていると思われた。

**1 4、平成 30 年度第 4 回医療システム委員会** **10/21・東京** **宮崎理事**

- (1) 整形外科の先駆者「各務文献」200 回忌がおこなわれた。昭和 54 年に日本医史学会、大阪府医師会、日本柔道整復師会により、墓碑の修復が行われた。これに対し、今回大阪府医師会、大阪臨床整形外科医会、日本医史学会により二百回忌法要が行われ、記念碑を奉納した。実行委員の今井秀先生から、柔整師会に対抗して法要を行うという意向ではなく、柔整師会とは無関係であり刺激しないようにとの伝言があった。
- (2) スクール・トレーナー制度について (長谷川副理事長報告)
- (3) 大阪保険医雑誌 6 月号で子宮頸がんワクチンとカイロプラクティックの記事が掲載された。(子宮頸がんワクチンの副反応症状についてリンカイロプラクティックの林碩虎氏がカウンセリングやカイロプラクティックの手技で 95 人中 75 人が回復したという内容) 林氏は以前不正請求が発覚し受領委任払いを停止された柔道整復師で、名前を変えており、本記事が患者集めの宣伝に利用されて健康被害につながらないかという危惧が感じられた。このため大阪保険医雑誌編集部に報告した結果、本件に対するお詫びと、林氏の経歴を調べる旨の回答があった。
- (4) 整形内科研究会 (長谷川副理事長が別報告記載)

**15、平成30年度第5回医療システム委員会** 11/11・東京 宮崎理事

- (1) 平成30年度JCOAシンポジウムの進行について確認した。
- (2) 日整会広報・渉外委員会の次期委員として西山徹理事、前中孝文アドバイザー、三輪雅彦副委員長を推薦することとした。
- (3) 「医業類似行為による健康被害」全国一日調査について、10月25日までの報告数は672件であった。今後データをまとめ報告する予定である。

**16、JCOAシンポジウム「あはき受領委任導入の影響」** 11/11・東京 宮崎理事

- (1) 柔道整復師にのみ特例的に認められていた「受領委任払い」が、平成31年1月からあはき（あん摩マッサージ指圧、はり・きゅう）にも導入される事になった。
- (2) はり、きゅうの同意書も変更になり、再同意の際も口頭同意は廃止され、同意書の提出が必要になった。有効期間は3ヶ月から6ヶ月になった。
- (3) 医師の同意責任については、厚労省からは免責となっているが、過去の裁判例では責任ありとの判決もあり、民事では責任を問われる可能性はあると思われる。

**17、OAOAゴルフコンペ（福利厚生部会）の報告** 宮崎理事

- 第67回（春季）：平成30年6月17日（日） 茨木カントリー倶楽部（東コース）  
第68回（秋季）：平成30年11月3日（祝/土） ザ・サイプレスゴルフクラブ  
第69回（春季）：2019年6月30日（日） 茨木カントリー倶楽部（西コース） 予定

**18、第20回OAOAテニス部例会** 10/14・大阪 岸本（成）理事

平成30年10月14日（日）場所 江坂テニスガーデン 参加人数 14名

**19、2018年骨と関節の日イベント** 10/6・大阪 山口（眞）理事

演題1 関節リウマチとロコモティブシンドローム 講師 山口医院 山口眞一

演題2 みんなでトライ！講師 市立東大阪医療センター 西尾ともみ

共催：大阪臨床整形外科医会、中外製薬、雪印ビーンスターク

後援：布施・河内・枚岡医師会、NPO法人全国ストップザロコモ協議会

参加100名（台風25号が影響）、2019年は、10月5日堺で開催予定（担当は西澤理事）。

**20、第4回編集委員会 10/6・T.V. (台風の影響で急遽テレビ会議) 宮島理事**

**【審議事項】** ニュース・会報の反省と予定

1. ニュース第161号の反省 (町田)
2. ニュース第162号の進行状況 (町田)
3. ニュース第162号の予定
4. 会報22号の進行状況 (金藤)
5. 会報23号の進行状況

**21、第4回雑誌編集W.G. 10/6・T.V. (台風の影響で急遽テレビ会議) 宮島理事**

**【理事会上程事項】**

ウェブ投稿システムの制作業者について

**【報告事項】**

1. 114号 発行進捗状況について
2. 115号 A4版での発行となること
3. 学術集会発表演題論文投稿システム IT戦略委員会での構築作業を中止し、有限会社エヌティエスへのシステム構築を依頼

**【協議事項】**

1. 115号デザインについて
2. 和文タイトルしかない文献の参照
3. 英文翻訳業者の選定について

**【その他】**

オーサーシップ

**22、平成30年度第2回運動器リハビリテーション・介護保険検討委員会**

**10/8・東京**

**吉村理事**

**【委員会決議事項】** 改定要望事項の検討

平成32年度診療報酬と平成33年度介護報酬の改定に向けて、診療報酬・介護報酬改定要望事項の検討・決定し、医業経営委員会に提出した。

**【委員会報告事項】**

1. JCOA学術集会・まほろば関西のセッションタイトルの検討
2. 理事長諮問事項についての検討
3. 次回委員会について

次回の委員会は、平成31年2月11日(月)に開催



### 23、第3回無床診WG委員会

10/14・東京

梁 理事

委員会決議事項として

1. WGメンバーの自己紹介
2. 副委員長の選任
3. 平成32年度診療報酬改定に向けての要望事項の決定
4. 第32回学術集会（関西）のシンポジウム企画について
5. 今後のWG活動について 審議されたことが報告された。

### 24、第4回一般社団法人JCOA 理事会

10/23・大阪

貴島理事

#### 【審議事項】

1. 平成30年度入会承認及び退会状況
2. 平成31年度定時社員総会の開催日（平成31年5月26日）
3. 第3回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会 プログラム委員就任、査読のお願い
4. 平成34年度第35回学術集会及び第49回研修会の開催地区
5. 学術集会発表演題論文のウェブ投稿システム
6. 交通事故診療に関するアンケート実施
7. 「骨と関節の日」表彰対象追加
8. 会員資格継続の意思
9. 各種委員会・理事会メーリングリスト過去ログ検索機能

#### 【各種報告事項】

1. 平成30年度各種会議等実施状況
2. 第31回JCOA学術集会報告
3. 台風21号被害報告
4. 平成30年北海道胆振東部地震における被害調査報告
5. 平成32年度診療報酬改定への要望項目
6. 外保連処置委員会コーディングワーキンググループ委員の推薦
7. 日本医師会社会保険診療報酬検討委員会委員の推薦
8. 日本学校保健会子供の足の健康に関する資料作成委員会委員の推薦
9. 第56回日本リハビリテーション医学会学術集会における合同企画担当者
10. 第67回日本理学療法学会終了報告書
11. 診療情報連携共有料（250点）に関わる歯科との診診連携に関するフォーマット
12. 平成30年度JCOA保険審査委員会議及び全国整形外科保険審査委員会議報告
13. Moving vol.29（運動器の健康・日本協会）
14. 柔道整復師による超音波画像観察における国民の健康への影響についての要望書
15. 第2回JCOA災害医療チーム研修会（平成31年1月6日）

【各委員会等報告事項】

1. 第1回 SLOC 連携委員会
2. 医療安全・倫理委員会
3. 編集委員会
4. 雑誌編集 WG
5. 有床診 WG
6. 学術研修委員会
7. 病院 WG
8. 運動器リハビリテーション・介護保険検討委員会
9. 無床診 WG
10. IT 戦略委員会
11. 医業経営委員会
12. 医療システム委員会

【理事会の決議等の省略結果】

1. 小児運動器疾患指導管理料に関する実態調査について  
現在のところ、算定なしが 93.1%、算定なし+算定1例が 97%

【日整会報告事項】

一般社団法人整形内科学研究会について

【整形外科医政協議会審議事項】

1. 第25回参議院議員選挙における推薦：谷浦氏

【整形外科医政協議会報告事項】

1. 寄付金 2. 各県別加入状況 3. 執行部の動き

**25、第2回学校保健運動器検診 WG** **11/25・東京** **貴島理事**

1. 平成30年度受診勧告児童・生徒等の実態調査報告 2. JCOA 学術学会・まほろば関西シンポジウムの検討が行われたと報告された。

**26、阿倍野区医師会の区民健康講座と医療相談** **神藤理事**

参加人数 400名、ロコモ認知度 89.7%

**27、第8回大阪マラソン** **11/25・大阪** **荻野理事**

大会運営結果(2018.11.25 PM5時状況)、救護所出務医師(50名)、会計報告が行われた。  
第9回大阪マラソン2019年12月1日開催。大阪城スタート、ゴール予定。打ち上げ会はホテルニューオータニで予定。

## 28、第12回運動器リハ・セラピスト資格継続研修会

およびロコモコーディネーター資格継続研修会報告 11/11・大阪 上野理事

2つの異なる資格継続研修会を同一演題で開催した。2会場でテレビ中継により開催する予定であったが、テレビ中継の不具合があり同一会場で開催した。

来年は11月10日開催。聴講者の人数確保が問題と考えている。

申し込み数 セラピスト 137名（出席 132名）ロコモコーディネーター69名（出席 67名）

収支 リハ・セラピスト研究会 収入 576,000円 支出 405,396円 計+170,604円

ロコモコーディネーター 収入 276,000円 支出 87,500円 計+188,500円

## 29、”2019年度「運動器の健康」 世界運動・普及啓発推進事業

第7回 運動器の健康・日本賞の公募について”

藤本副会長

上記について公募のパンフレットによる告知があったことが報告された。

## 30、第2回IT戦略委員会

10/15・大阪

白木副会長

### 【理事会審議付帯事項】

1. 会員用、理事会及び各種委員会メーリングリスト（ML）の過去ログ検索機能を整備し、マニュアルを作成。

### 【委員会報告事項】

1. 現在の委員会運営について
2. ウェブサイト及びデータベース（DB）サーバー、FileMaker書類の関係と今後の構成についての検討
3. 災害時伝言板の設置について
4. 日本臨床整形外科学会雑誌への論文の投稿システムについて
5. 会員用メーリングリストとネット会員名簿の登録手続き及び管理について
6. 健康相談室 健康相談掲示板（BBC）の廃止について
7. 第31回JCOA学術集会（鹿児島）のシンポジウムについて

### 【委員会決議事項】

1. テレビ会議の普及について
2. 旧ファイルメーカーサーバーのファイルの新サーバー移行について
3. JCOAでのウェブアンケートについて
4. 整形外科のCommon injuryについてJCOAウェブサイトに掲載することについて、
5. 次回委員会は、平成31年3月11日（月）にテレビ会議での開催を予定とした。

### 3 1、研修会実施報告

白木副会長

OCOA 特別研修会、311 回～313 回研修会についての開催報告が行われた。

### 3 2、大阪府医会連合平成 30 年度第 2 回代表者会議 11/22・大阪

増田会長

1. 平成 30 年度第 1 回代表者会議報告 2. 各医会報告 3 その他：各医会の年会費についての供覧が行われた。

### 3 3、その他

増田会長

栗本監事より、柔道整復師がエコー検査で骨折と診断し、整形外科受診を勧告した事例があったと。長谷川副会長より、柔道整復師がエコー検査の結果を【骨折（疑い）】と告げることは、医療行為である診断にあたる（違法行為である）とのコメントがあった。

最後に松矢監事が講評を述べられ、理事会は終了した。

この議事録が正確であることを証するため、定款第 40 条の規定に従い、会長及び監事が署名、押印する。

平成 年 月 日

会長

印

監事

印